SECURITY NAVi Kumamoto
セキュリティナビくまもと

特　別　号

令和４年度第７号
（令和４年 11 月 30 日発行）
一般社団法人 熊本県警備業協会

警備の日キャンペーン等を実施

11 月 1 日の「警備の日」をＰＲするため、各県協会では各種イベントやキャンペーンを開催していますが、当協会も「警備の日周知キャンペーン」「警備業紹介動画「写真で見る警備の仕事」の制作」等を実施しました。

「警備の日」周知キャンペーンの実施

青年部会は、10 月 14 日の年金支給日に、熊本市南区の肥後銀行力合近見支店、及び熊本銀行薄場支店の 2 金融機関において、警察と協働し「電話でお金詐欺防止キャンペーン」と「警備の日周知キャンペーン」を併せて実施しました。

キャンペーンにはテレビ局からの取材もあり、当日のテレビニュースでも取り上げられました。

「写真で見る警備の仕事」の制作　～YouTubeにアップ

警備業については、交通誘導警備業務のイメージが強く、警備業は他にも様々な業務があることをまず広報し、すべての警備業務の種別に対する周知を行うこととしました。

会員企業から最近 Web での募集広告を見て警備員に応募してくるケースが多くなってきているとの話もあったことから、これまで「働く警備員フォトコンクール」に応募された写真に警備の仕事の解説文を入れて約 10 分間のフォトムービーとして制作し、動画投稿サイト YouTube にアップさせるとともに当協会ホームページともリンクさせています。ぜひご覧ください。

九州地区警備業協会連合会理事会が開催

11 月 17 日、大分市において九州地区警備業協会連合会理事会が開催され、西利英会長が出席されました。

理事会には、中山泰男全警協会長も出席され、各県協会が抱える当面の諸問題等について報告がありました。

当県からは、西会長が、熊本市立小・中学校の警備料金関係につき、平成23年度に随意契約から一般競争入札へ移行し、平成30年度には約半額の警備料金にまで下がったが、平成30年に「適正取引推進等に向けた自主行動計画」が策定され同計画の効果が出てきており、警備料金が上昇してきた旨報告されました。

中期的計画に基づき講師・スタッフを増員

昨年度開催の教育委員会及び理事会において、平迫裕治講師部会長から、特別講習の異種及び 1 級・2 級合同開催、講師の高齢化等により、講師・スタッフの充実を図る必要があるとの報告があり、中期的計画に基づき講師・スタッフの増員・充実を図っているところです。

本年に入り、スタッフ 4 名が増員され 14 名体制となりました。

特別講習講師は 4 名増員になり 17 名体制となったほか、2 名が 1 級講師に昇格しています。　指教責講師は、2 名増員になり 11 名体制となりました。

今回、内村修氏（㈱キューネット）と工誠二氏（㈱ HSK）が、交通誘導 1 級講師に昇格されました。今後、益々のご活躍を祈念いたします。

委嘱状を伝達される内村氏

協会関係者2名に知事表彰　～前田隆氏と川津恭子氏が受賞

令和 4 年 11 月 18 日開催の令和 4 年度熊本県職業能力開発促進大会において、優秀技能者として前田隆氏（ALSOK 熊本㈱）が、認定職業訓練関係優良職員として川津恭子氏（協会職員）が、熊本県知事表彰を受賞されました。

前田氏は、施設警備業務、交通誘導警備業務、雑踏警備業務の各 1 級、及び指教責 1~4 号の各資格所持者であり、技能の研鑽に努められるとともに、後進の育成にも努められた功績により受賞されました。

川津氏は、講習開催業務担当者として、長年に亘り縁の下の力持ちとして講習開催に貢献した功績により受賞されました。

平成 30 年度以降これまで協会関係者は 11 名が受賞されておられます。

川津氏　　前田氏

会員企業2社に暴追センター理事長・警察本部長連名表彰

～九州警備保障㈱・㈱キューネットが受賞～

令和 4 年 11 月 18 日開催の第 32 回熊本県暴力追放県民大会 in 宇城において、暴力追放功労により、九州警備保障㈱と㈱キューネットに（公財）熊本県暴力追放運動推進センター理事長・熊本県警察本部長連名表彰が授与されました。

おめでとうございます。
会員企業や警備員への表彰や感謝状の贈呈がありましたら、事務局までご連絡お願いします。

（公財）熊本県暴力追放運動推進センターから賛助会員募集のお願い

熊本県暴力追放運動推進センターは、昭和６０年代初頭に全国及び県内で続発した暴力団対立抗争事件やけん銃使用による殺傷事件等を受けて、全国的に暴力排除気運が高まり「暴力のない安全で安心な郷土・熊本県の実現」を目的として、平成 3 年 7 月 25 日に設立されました。

熊本県暴力追放運動推進センターでは、暴力のない明るい社会の実現に向けた県民総ぐるみの運動を展開するため、個人、企業、団体などから当センターの行う各種事業活動にご賛同、ご支援をいただく賛助会員を募集していますので、ご協力をお願いいたします。

年会費は一口、10,000 円（口数は自由です。）　なお、熊本県暴力追放運動推進センターは「公益財団法人」の認定を受けていますので、税法上の優遇措置が受けられます。　賛助会員希望の会員企業にあっては、熊本県暴力追放運動推進センター（電話 096-382-0333）までご連絡ください。

あれよあれよ　値上げの波は音のせん

11 月 23 日の熊日新聞の読者広場の欄に、懐かしい名前を見つけました。

前会長の西恭介氏が詠まれた肥後狂句が一席として紙面に掲載されており、退任されてからもご活躍されていることを知り、嬉しく感じ たところです。

ますます、ご健勝でご活躍されることを祈念いたしております。

◆◆ きょうの肥後狂句

あれよあれよ　値上げの波は音のせん

城南西　恭介

狂句は世相を映し出す鏡だ。物価値上げの句が急増しているのも、昨今の世相の表れか。今回の値上げの波は音もなく一気に来たような気がする。

編集後記　～過度の飲酒は麻酔が効かないので注意しましょう。

11 月某日、2 年ほど患っていました右目の白内障手術を受けました。点眼の麻酔を受け手術台に乗り、さらに眼球に麻酔注射を刺されました。本来は効いているはずの麻酔の効きが悪くチクチクと痛みがあり医師から「効きが悪いですね」と言われ、とっさに出た言葉が「すみません。毎日、酒を飲んでいます。」　手術中にもかかわらず医師、看護師から失笑を買いました。手術後いろいろあり、1 週間後に再手術も受けましたが、現在 1.0 の視力です。　By　KAZU